

ムーンショット型農林水産研究開発事業プログラムディレクター
募集要項

1. 募集内容

職名:プログラムディレクター(以下「PD」という。)

任命予定者数:1名

任命予定日:令和2年3月 ※任命内定者と相談の上、決定。

任期:原則5年

2. 業務内容

PDは、以下に示す業務を行う。

- ① ムーンショット目標5及び農林水産省が策定する研究開発構想(以下「ムーンショット目標等」という。)の実現に向けて、ポートフォリオ(研究開発プロジェクトの構成や資金配分等のマネジメント計画)を戦略的に構築し、研究開発を挑戦的かつ体系的に推進する。
※ポートフォリオの構築に当たっては、研究開発の革新性や独創性、将来の経済社会的な波及効果等を考慮する。
- ② ポートフォリオに基づく研究開発の進捗状況を常に把握し、研究の進捗に応じて、ポートフォリオを見直しながら、研究開発プロジェクトを統括するプロジェクトマネージャー(以下「PM」という。)に対して統一的な指揮・監督を行う。
- ③ 外部有識者等による評価や助言等を踏まえ、ポートフォリオの見直しを主導する。
- ④ 研究開発成果の社会実装までを見据えた民間との連携・研究成果の橋渡しの推進や国際連携の促進等を通じて、PMの活動を側面支援するとともに、研究内容を客観的に評価し、民間資金の活用を主導する。

- ⑤ ムーンショット目標等の実現に向けて推進する研究開発について、社会に対して分かりやすく説明する双方向コミュニケーション活動を行う。

【ムーンショット型農林水産研究開発事業とは】

海外において、野心的な構想を掲げたハイリスク・ハイインパクトな研究開発が推進される中、我が国においても、更なる経済発展に向けて、未来の産業創造や社会変革を実現するイノベーションを創出することが重要です。

このため、内閣府主導の下、関係省が一体となって、20年、30年先の将来を見据え、困難だが実現すれば大きなインパクトが期待される社会課題等を対象とした目標（ムーンショット目標）を設定し、その実現に向けた挑戦的な研究開発（ムーンショット型研究開発）を推進する「ムーンショット型研究開発制度」が創設されました。

ムーンショット型農林水産研究開発事業は、本制度に基づき、挑戦的な研究開発を推進するための事業です。

本事業においては、中長期にわたる研究開発を弾力的かつ安定的に実施するため、資金配分機関である生物系特定産業技術研究支援センター（以下「生研支援センター」という。）に基金を創設した上で、研究を実施する民間団体等へ委託費を支出することとしています。

3. 応募資格

国籍・性別・年齢・職業を問わず、日本国内に拠点を置き、活動ができる者。

4. 選考基準

- (1) 必須経験・能力

2で示した業務を適切に遂行するため、必要な以下の経験・能力等又はこれに相当するものを有すること。

- ① 関連分野の研究開発に関するトップクラスの知見・経験
- ② 研究成果を最大化できるような研究開発プロジェクトの構成、資金配分等のマネジメントに関する知見・経験
- ③ 国際協力・連携に関する知見・経験及びネットワーク
- ④ 研究成果の社会実装・事業化に関する知見・経験及びネットワーク
- ⑤ 民間や国立研究開発法人等の研究機関等との交渉や調整を的確に遂行できる能力
- ⑥ 高い意欲と使命感を持って、強いイニシアティブ・リーダーシップを発揮し、複数のPMを牽引できる能力
- ⑦ 基礎段階から社会実装・事業化まで切れ目なくマネジメントできる能力
- ⑧ 中立性・公平性を担保して業務を遂行できる能力と高い倫理観

(2)あると望ましい経験等

- ① 国内外の学会等における受賞等の実績
- ② 国の審議会、国際的な学会等での役職経験

5. 応募方法

(1)提出書類

以下の書類を提出して下さい。

- ① 履歴書 1通
- ② 小論文 1通(3,000文字以内、様式自由)

テーマ:ムーンショット型農林水産研究開発事業の進め方について

※上記①及び②については、「4. 選考基準」の(1)に関する実績等及び(2)に関する実績があれば明記して下さい。

※上記②については、ムーンショット目標等の実現に向けて、必要な研究開発内容及び体制、研究開発成果を実用化・事業化へ結び付けるための戦略・シナリオ(国際連携、規制・制度改革や規格・基準整備を行う等)を考慮して記述して下さい。

③ 内諾に係る書面 1通

※所属機関の内諾が必要な場合はその旨を記載した書面を提出して下さい。正式なフォーマットでの提出は内定後別途提出していただきます。

※応募書類の返却は一切いたしません(当方で責任をもって廃棄いたします。)

(2) 書類提出先及び問い合わせ先

受付は郵便のみで行います(持ち込み不可)。

封書に「ムーンショット型農林水産研究開発事業プログラムディレクター応募書類」と朱記して下さい。

〒210-0005

神奈川県川崎市川崎区東田町8番地

パレール三井ビルディング16階

生研支援センター

ムーンショット型農林水産研究開発事業

担当:江木、小平宛て

電話:044-276-8615

※応募に当たって提供していただいた個人情報、関連法令及び生研支援センターの関連規定等で定めるところにより、PDの選考審査以外には使用しません。

(3) 提出締切

令和2年3月13日(金)必着

6. 選考方法

農林水産省が設置する外部有識者から構成される選考委員会(以下「選考委員会」という。)において、応募書類をもとに書類選考を行います。選考委員会による選考結果を踏まえ、生研支援センター所長がPDを任命します。

ただし、応募書類において、応募者が本要項4の(1)に定める必須経験・能力を明らかに満たしていないと判断する場合など、当該応募者は外部有識者による選考の対象から除外することがあります。

7. 委嘱条件

報酬は、一月当たり300,000円程度を予定しています。

※委嘱条件は、基金設立後に決定する予定です。